

～hugくみ～

今こそ初心をもう一度

前号にてお伝えしたとおり、2学期には大きな行事があり、進路選択も「決める」という意味では大詰めで、3年間のクライマックスと言っても過言ではないとても大切な時間を過ごすことになります。しかしながら、様々な取り組みを従来通りに進めることのできないコロナ禍の影響もあり、2学期が始まったこの時期に、1学期の始まり（3年生の始まり）のような新鮮な意気込みを持つことは難しいかもしれません。そんな中であっても、中学校生活におけるとても大切な「3年生2学期」だからこそ、今このタイミングで1学期最初の「初心」を生徒たちに少しでも思い出してもらえるよう、4月に書いた「3年生になって」の作文より2点紹介したいと思います。

私は、3年生では「挑戦」をいっぱいしていきたいです。今まで挑戦というものから逃げてきたし、今も挑戦というものが怖いです。もちろん挑戦というのは誰もができることではないので、私みたいに恐れている人はいっぱいいると思います。ですが、やはりその挑戦に対して勝負している人も恐れている人と同じくらい、いっぱいいると思います。挑戦をして自分の気持ちに勝った人は自分に自信をもつて輝いて見えます。そのような人達は、私の憧れですし、私もそのような人達みたいにかっこいい先輩になりたいです。

最高学年になって、今までいっぱい頼ってきた先輩がいなくなり、不安でいっぱいです。また、高校受験のカウントダウンがすでに始まっています。自分が自分を甘やかした分、そして今まで挑戦から逃げていた分、しっかりと自分に返ってくると思います。あとから後悔しないよう、自分と戦っていきたいと思います。

僕はこの最後の中学校生活で身に付けたい事があります。それは「自信」です。今までの2年間で色々な仕事をやってきましたが、全ての自分の行動に迷いがあり、自分で決断することができませんでした。その結果、ミスが起きることがありました。なので、僕は自信をつけたいと思いました。自信をつけることによって行動に迷いがなくなり、今までよりも速く行動することができるようになると思います。これはどんなことでもそうだと思います。例えば僕だったらサッカーです。1つ1つの行動に迷いがあると、プレースピードが遅くなってしまいます。なので、ボールを受ける前に行動が大事になっていきます。

高校生では、また1からのスタートで、友達と同じだったり違ったりすると思います。そんな時に自信があれば、となりの人に話しかけたり、何か大きなことに挑戦する勇気が出てくると思ったので、「自信をつけたい」と思いました。

上の2つの作文には、共通して使われているキーワードが2つあります。それは、「挑戦」と「自信」です。それぞれの言葉が使われている回数は対照的で、1つ目の作文は「挑戦」が多く2つ目の作文は「自信」が多く使われています。しかしどちらの作文からも、この「3年生」という時間の中で今までの自分をより良い自分に変えていきたいという自らの成長に対する前向き

(裏面に記載あり)

学年目標

飛

～素直な心でお互いに尊重し合い、小さな翼を立派に成長させて未来へ翔けだそう～

《修学旅行 目標》

Ultimate School Trip

～究極の修学旅行～

- 一、団結をして仲を深める
- 一、伝統文化を学び、思い出に残す
- 一、コロナに負けるな！健康第一！
- 一、ルールを守って、安全に気をつける
- 一、パッと臨機応変に行動、ピースを大事に

な思いが伝わってきます。そして、こういった内容の作文を書いた生徒は他にもとてもたくさんいました。さらに言えば、今年の4月5日（月）、午前中の始業式では校長が、午後の入学式では（新入生歓迎の言葉で）生徒会長の近藤さんが自らの話の中で「挑戦」という言葉を用いていました。そんな言葉やその時の思いなどを、今一度、思い返してみてほしいです。

この2学期、文化祭、体育祭、進路選択などなど……と、挑戦する機会はとても多くあります。そんな貴重な数多くの機会を有意義に過ごし、1つでもいい、ほんの少しでもいいので、自分自身に対して何かしらの自信を持つことができるようになるための確かな成長を遂げてほしいです。もしかしたら、今後再び、コロナ禍で行事の予定や内容が変更になることがあるかもしれません。それでもそんな状況に負けずに前へと進んでいってほしいです。もしかしたら、そんな状況だからこそ得られるものもあるかもしれません。「何ができるのか」ということ以上に残された時間を「どう過ごすのか」ということを大切にしていってほしいと思います。結果よりも過程を大切にできる残り半年間であってほしいと思います。とはいえ、この状況下であらゆる行事が中止・延期になり制限ばかりの学校生活を送る中で、悔しさ、哀しさ、やりきれなさを感じている人はたくさんいると思います。私もそうです。今のこの状況が、悔しくて哀しくて、辛くて仕方ありません。それでもやっぱり、諦めたくありません。この青空学年の成長を。生徒たちの成長を。この不完全燃焼な日々の中で先にあるであろう（あってほしい）光を模索し続けるこの時間が、10年後、20年後の生徒たちの人生を支える大きな力となってくれることを願っています。そのためにも、まずは私自身が、今の自分にできること、生徒たちのできることを1つ1つこつこつと行なっていきたいと思います。

あとがき

先日、前期最後の評議会（生徒会本部と学級委員の会議）があり、そこで3年生の前期学級委員10名が1人ずつ最後のあいさつをする機会がありました。学級委員という仕事を通して得た苦労や成長、周囲の仲間や教師に対する感謝、学級委員になるにあたってのきっかけ、そして後輩たちへの前向きなエールなど、内容はまさに十人十色でしたが、それぞれに自分の言葉でしっかりと想いを込めて語っていて、その成長ぶりにしみじみと感動しました。前期学級委員の基本的な任期は9月いっぱい、残すところ約3週間です。ここまで本当によく取り組んできた10名に改めて感謝とねぎらいの気持ちでいっぱいです。青空学年の他の生徒達には、そんな10名のこれまでの頑張りを大切にしながら残りの3週間を過ごしてもらいたいです。また、この3週間の中で各クラスにて後期学級委員が新たに決まっていきます。前期学級委員の意思と取り組みを良い形で受け継ぎ、後期学級委員を中心に青空学年みんなで、東中学校最後の時間をより良いものにしていってもらえたなら嬉しいです。

今後の予定

(今 週)

日	曜	行事等
6	月	45分授業 諸活動停止 弁当給食なし(牛乳あり)
7	火	45分授業 弁当給食なし(牛乳あり)
8	水	45分授業 弁当給食なし(牛乳あり)
9	木	45分授業 弁当給食なし(牛乳あり) 進路説明会出欠〆切
10	金	45分授業

(来 週)

日	曜	行事等
13	月	2学年朝会 45分授業 清掃カット 諸活動停止 3年1組⑥代表授業
14	火	
15	水	
16	木	
17	金	文化祭特別日課(45分授業、帰学活 +15分)開始

※「諸活動停止」は放課後の活動がすべて無しで帰り学活後に全員下校することを示します。

※月間を通しての行事予定は、学校だよりおよび学校ホームページにてご確認いただけます。